

石川県とトキ

石川県は、本州最後のトキの生息地で、トキに大変ゆかりが深い土地であり、トキを「生物多様性」と「里山里海」の保全のシンボルとして、様々な取組を進めてきた。



いしかわ動物園で分散飼育を開始
40年ぶりの里帰り(H22)



「トキ里山館」で一般公開を開始(H28)



小学校でのトキ出前講座(H29～)

トキ放鳥に向けた取組

○令和 4 年度

国の放鳥候補地の募集を受け、県、能登地域4市5町及び関係団体(※)が「能登地域トキ放鳥受入推進協議会」を設立 ➡ **放鳥候補地に申請し、選定** ➡ **令和 8 年度の放鳥を目指す**

※協議会構成団体：石川県、能登地域 4 市 5 町、関係団体（計 2 1 団体）

○令和 5 年度

・「能登地域トキ放鳥推進ロードマップ」記載の取組の「**実行元年**」として、各種取組を推進

○令和 6 年度

・トキ放鳥の実現を能登の復興のシンボルとなる取組（復興プラン）として加速化



知事等による申請の様子



○国が「令和 8 年度上半期中を目処に能登地域でのトキ放鳥」を決定



本州最後のトキの生息地である能登が、
本州初のトキ放鳥地へ
半世紀ぶりにトキが石川・能登の大空を舞う！



本州最後のトキ「能里」

○国は、本県の生息環境整備・社会環境整備などの取組を高く評価

【生息環境整備】

能登9市町に設置したモデル地区を中心に、トキの餌場づくりを推進



【社会環境整備】

学校教育や啓発イベント、シンポジウムなどを通じて、トキとの共生に向けた気運を醸成



○創造的復興プランの「リーディングプロジェクト」である
「トキが舞う能登の実現」を能登復興につなげる



令和 7 年度予算では、

- ◆ 放鳥で使用するためのケージ設置に向けた検討
- ◆ トキのモニタリング体制の検討・構築
- ◆ 放鳥決定を記念したイベントなどの開催
- ◆ 地域活性化に向けたロゴ・キャラクター、PR動画制作



などを実施

➡ 1 年余り後に控えるトキ放鳥の実施に向けて万全を期すべく、
県、能登の 9 市町、関係団体が一致結束して、放鳥準備の総仕上げを実施